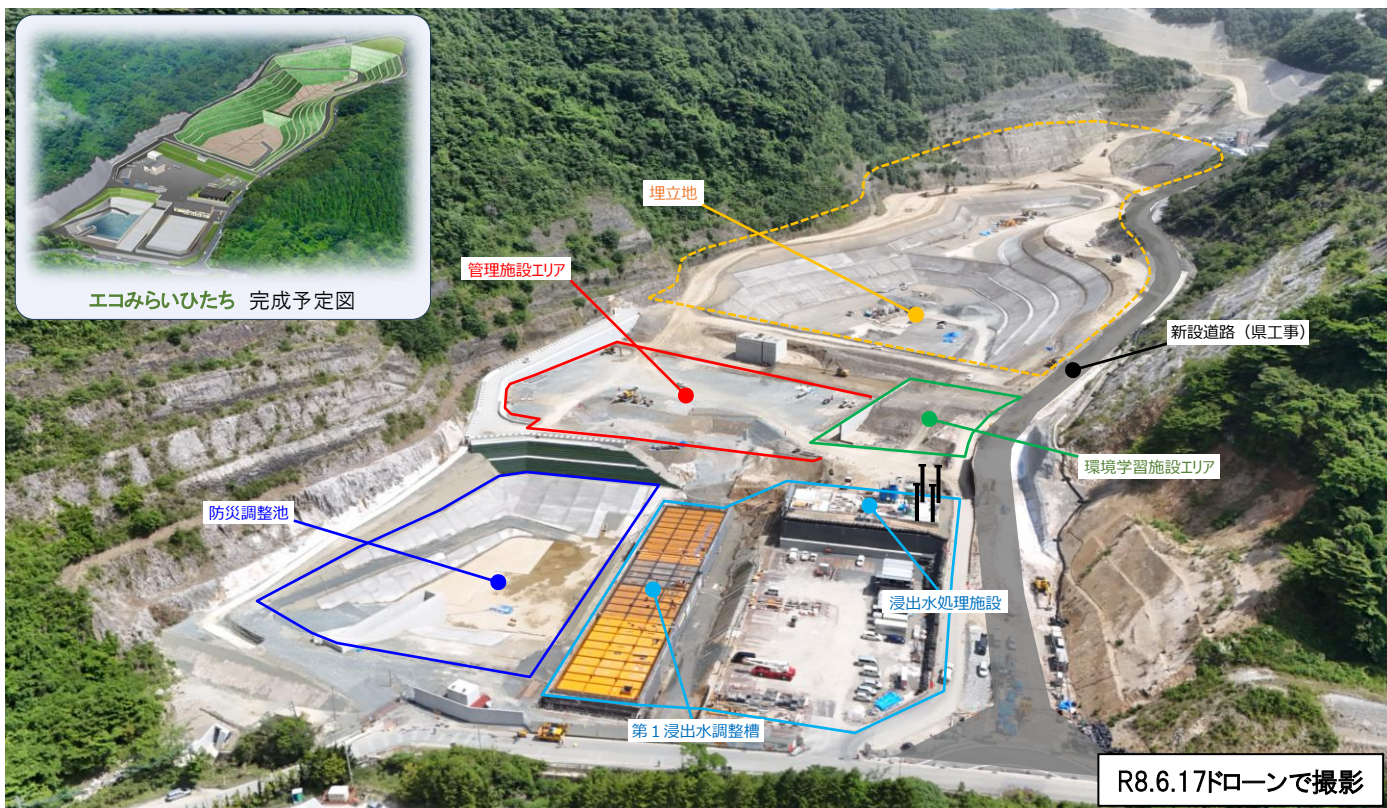


真夏の日差しが照りつけ、ひまわりの黄色が青空に映える眩しい季節になりました。現在、「エコみらいひたち」の工事現場では浸出水処理施設に鉄骨の搬入が始まり、いよいよ建物本体を立ち上げていく段階になりました。現場での熱中症対策にも十分に留意し、引き続き、安全、安心を第一に工事を進めてまいります。



浸出水処理施設への鉄骨搬入・設置を開始

現在、廃棄物に触れた雨水(浸出水)を処理する浸出水処理施設の整備を進めております。6月30日からは、いよいよ建物本体を立ち上げていく段階に入り、鉄骨の搬入・設置が始まりました。

この鉄骨は、建物の柱や梁(はり)などの骨組みとして、屋根や外壁、各種設備を支える基礎となる重要な構造物です。鉄骨が組みあがることで、施設の規模や配置がより具体的に見えるようになります。



＜鉄骨の搬入状況＞



＜鉄骨の設置状況＞

【お問い合わせについて】

担 当：一般財団法人 茨城県環境保全事業団 新最終処分場整備日立事務所
電 話：0294-33-8731 E-mail: seibi@ef-kasama.or.jp
その他：工事に関するお知らせは、茨城県環境保全事業団の
ホームページ(<https://ef-kasama.or.jp/newfacility/info>)
又は二次元コードからご確認いただけます。



地元4学区住民協議会による現地視察

4月19日(諏訪・成沢学区:27名)と6月20日(諏訪・大久保・油縄子学区:33名)に、地元4学区住民協議会による現地視察が行われました。当日は、現場事務所で事業団から工事状況の説明を受けた後、現場を確認していただきました。参加者からは、施設の安全性や自然災害への対応をはじめ、供用開始後の廃棄物受入などに関する様々な質疑があり、新処分場への理解を深めていただく機会となりました。



〈工事状況の説明の様子〉 〈現場状況の確認の様子〉

熱中症対策の取り組み

休憩所を設置し、塩分タブレットや熱中症対策キットを常備するなど、作業員の安全に努めています。



〈作業員休憩所の設置〉



〈日よけテント・送風機〉

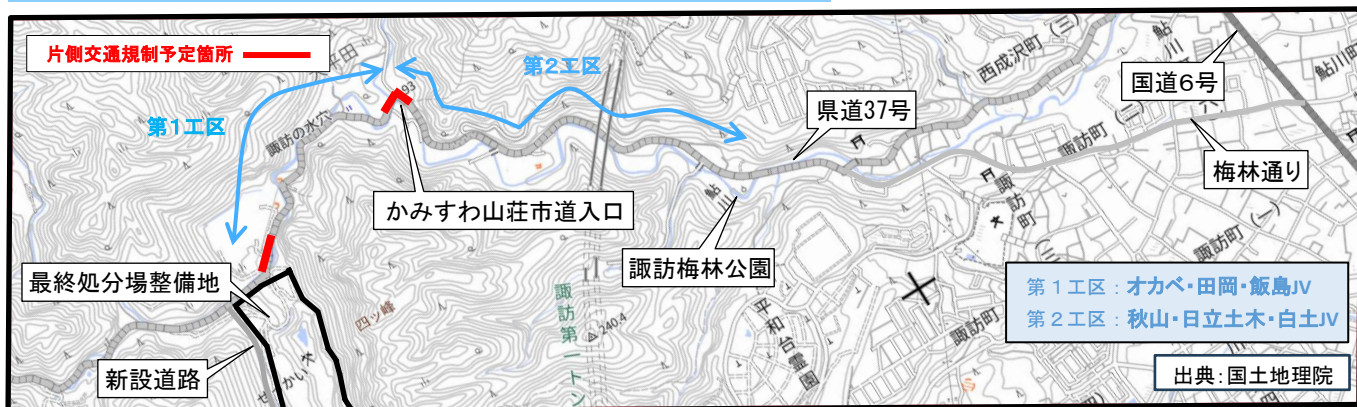


〈塩分タブレット等の常備〉



〈熱中症対策キットの常備〉

上下水道工事に伴う交通規制予定箇所(8月)



処分場建設工事中の環境モニタリング

● 大気質(4月測定)

工事の影響はほとんどなく、すべての地点で環境基準値未満でした。

● 騒音・振動(4月測定)

工事の影響はほとんどなく、すべての地点で環境基準値未満でした。

● 水質(5月測定)

工事の影響はほとんどなく、すべての測定項目で基準値未満でした。

● 地下水(5月測定)

工事の影響はほとんどないことを確認しました。

環境モニタリングの詳細な結果は事業団のホームページで公開しています。



処分場建設工事中の環境モニタリング結果



処分場建設工事中の環境モニタリング実施地点